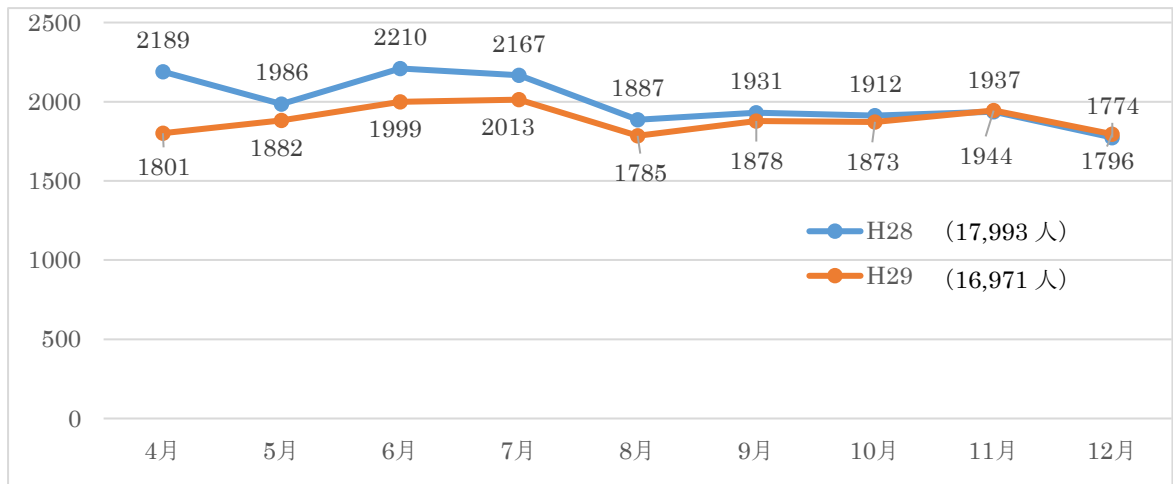


# デマンドバス「おでかけ号」利用状況（4～12月）

資料3

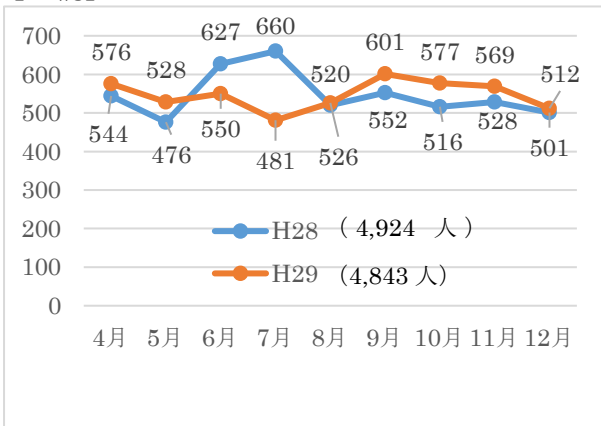
## 【月別利用者数比較】



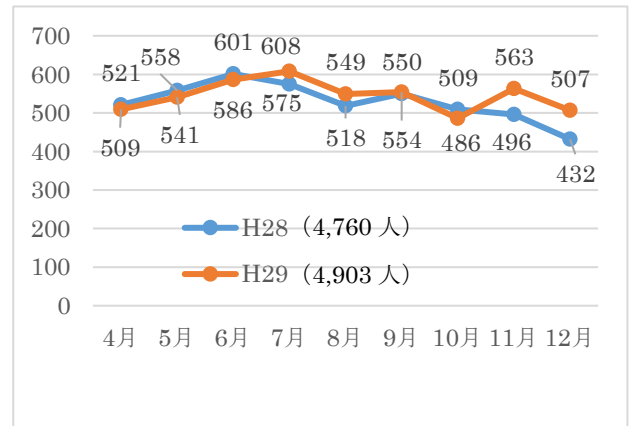
平成 29 年度の利用者数については、8 月以降、平成 28 年度の同時期と比較すると利用者数との差が小さくなっています。平成 28 年度当初までには回復していないものの、横ばいからやや上昇傾向ではあります。ふれあいサロン事業のように、一定以上の人数が定期的に利用するような施設や行事の有無が利用者数の増加に繋がると考えられます。

## 【エリア別利用者数比較】

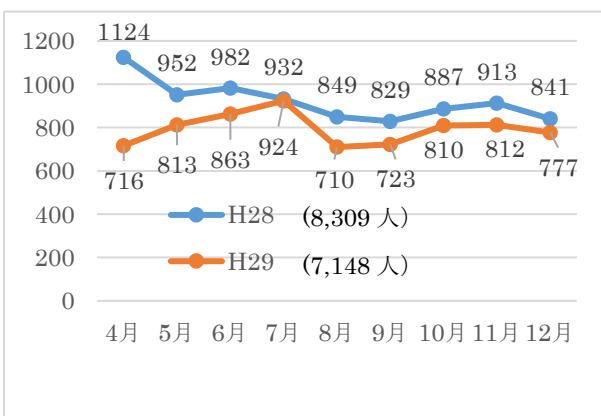
### 【石橋】



### 【国分寺】



### 【南河内】

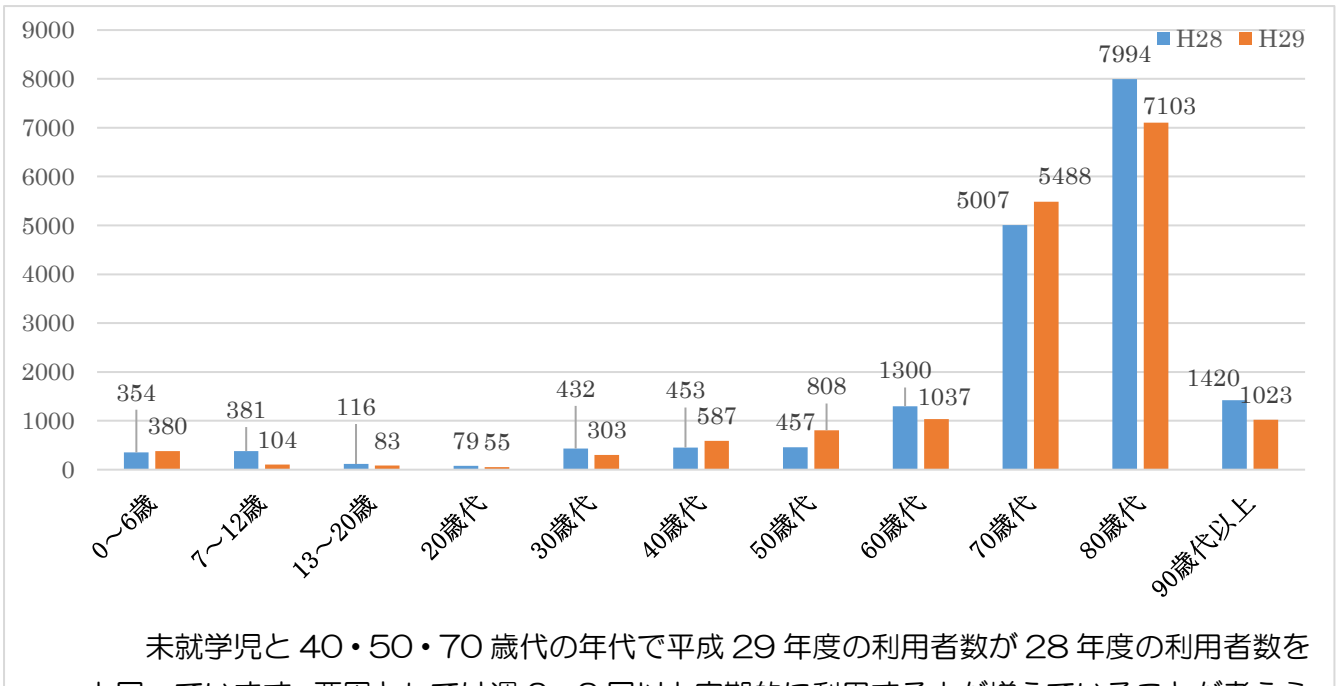


エリア別に利用者数を比較すると、石橋が一度上昇傾向になったものの、9 月以降やや右肩下がり、国分寺はほぼ横ばい、南河内は 8 月に大幅に減少した後やや上昇傾向にあります。

しかし、共通して 12 月には 20～50 人に減っており、27・28 年度も同様に見られる傾向ではあります。

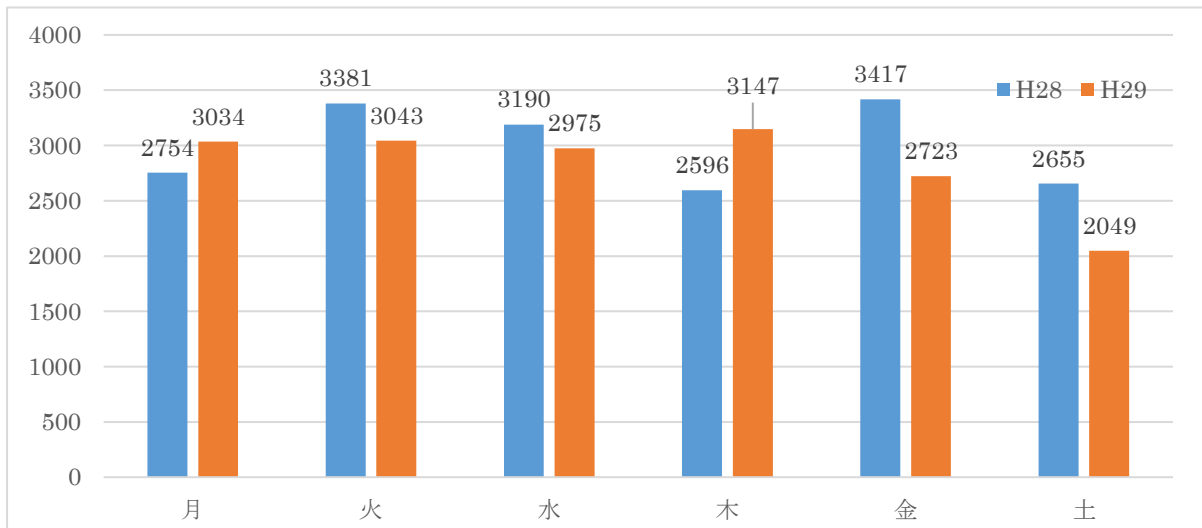
大幅な増減がある月は、施設ごとの要因ではなく、週に数回からほぼ毎日定期的を利用する人の有無によることの影響が大きいようです。

### 【年齢別利用者数状況】



未就学児と40・50・70歳代の年代で平成29年度の利用者数が28年度の利用者数を上回っています。要因としては週2～3回以上定期的に利用する人が増えていることが考えられます。特に40歳代・50歳代には月の利用回数が10回から20回前後になる人が複数人増えています。逆に28年度を下回った年代については、差の変動があまりなく、通常利用の中での変動と考えられます。28年度を大きく下回っているのは小学生と80歳代ですが、塾やふれあいサロンで定期的に使っていた利用者がいなくなったことによるものではないかと考えられます。

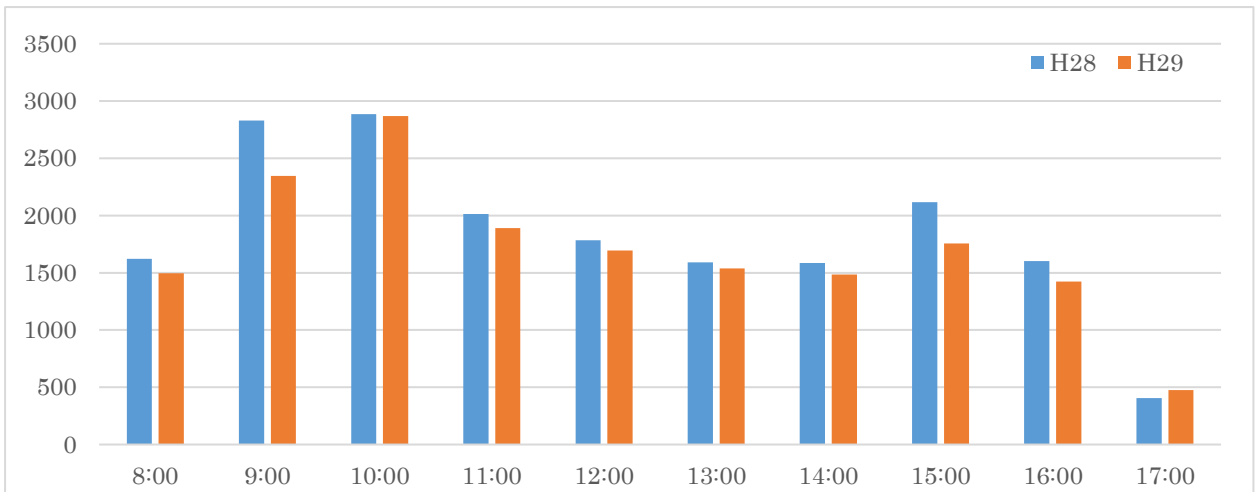
### 【曜日別利用者数状況】



### 【曜日別の1日平均利用者数】

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
平成28年度	76	88	86	74	92	68
平成29年度	84	78	78	85	75	56

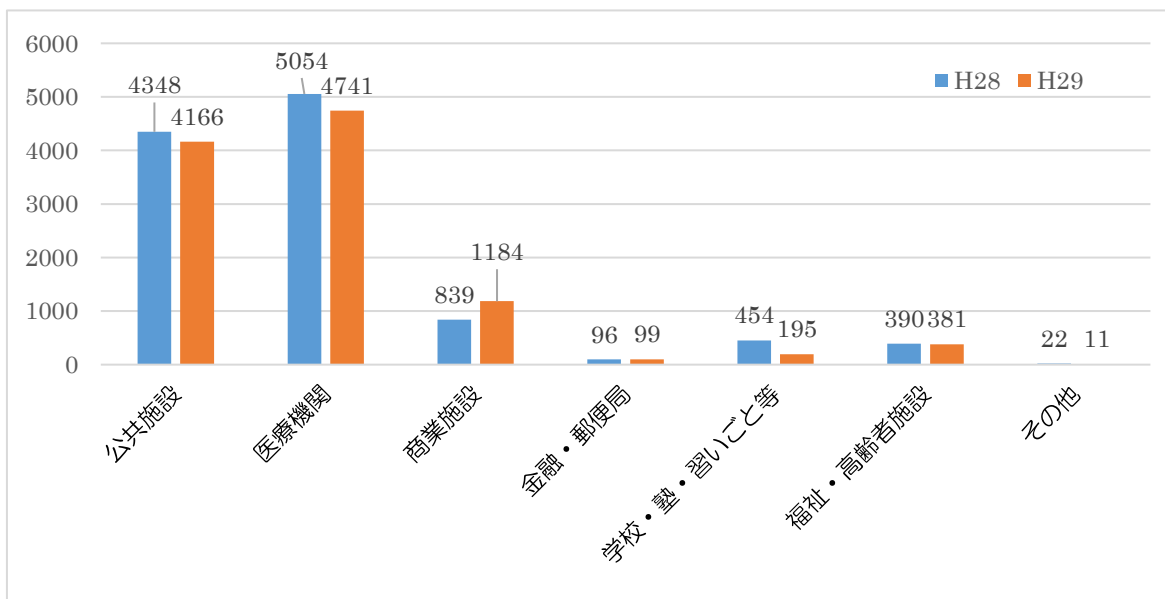
### 【時間帯別利用者数状況】



	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	計
H28	1,622	2,830	2,886	2,014	1,784	1,590	1,584	2,116	1,602	406	18,434
H29	1,497	2,345	2,868	1,891	1,694	1,537	1,485	1,755	1,423	476	16,971

1日の利用者数の増減の推移は、平成28年度と29年度にあまり差はありません。7月までと比べると、17時便を除くすべての時間帯で、差の大小はありますが、減少傾向にあります。

### 【降車場所人数比較（自宅除く）】



#### 【H28.4～12月 降車場所人数上位施設】

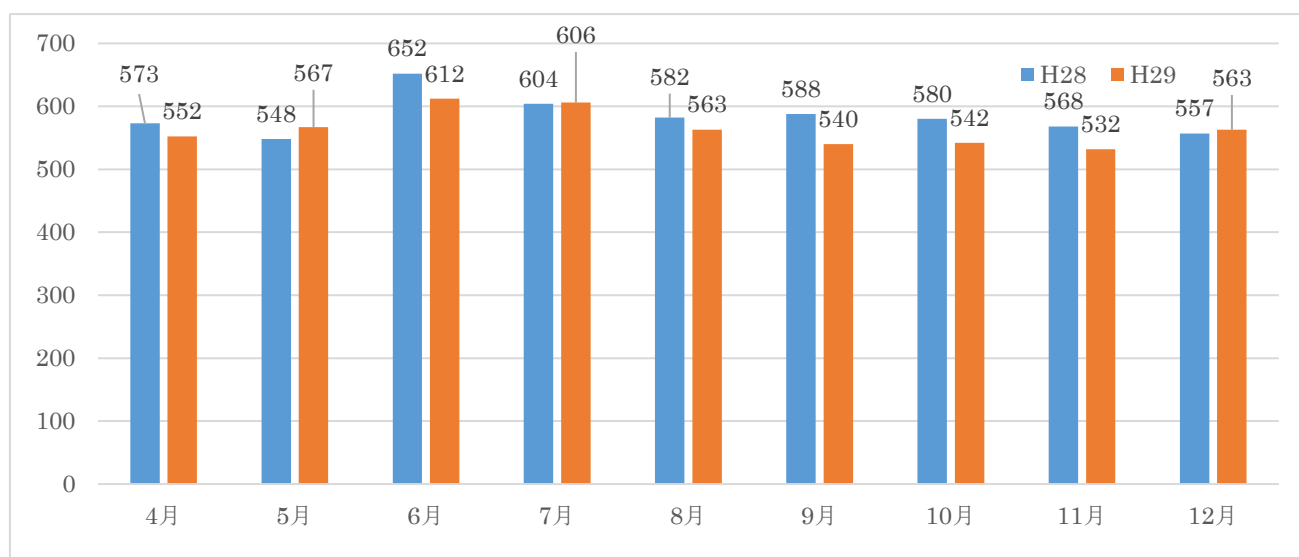
1位	市役所
2位	自治医科大学付属病院
3位	仁良川コミュニティーセンター

#### 【H29.4～12月 降車場所人数上位施設】

1位	市役所
2位	自治医科大学付属病院
3位	ゆうゆう館

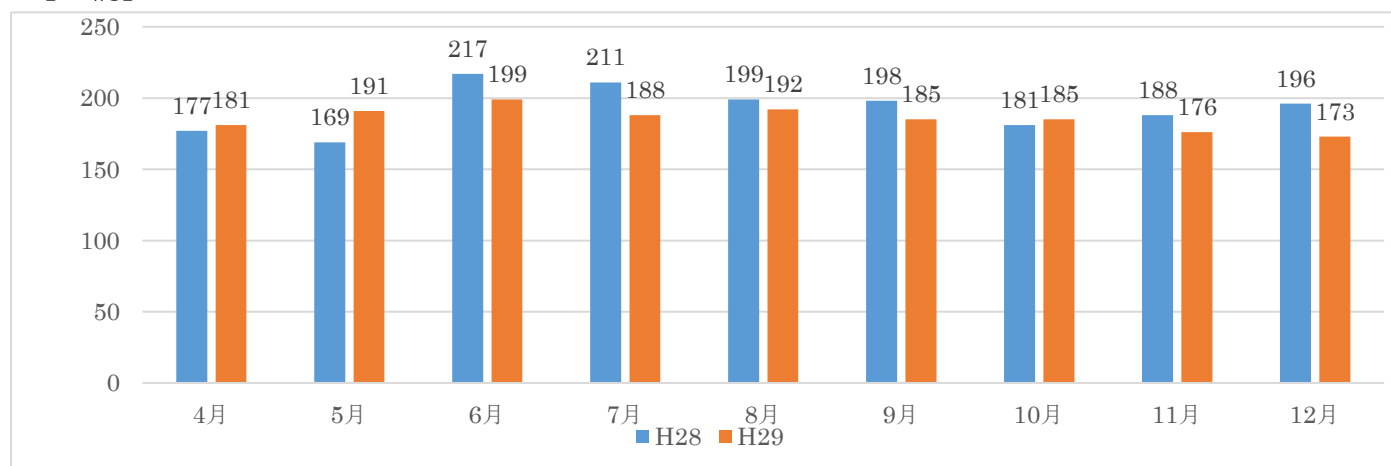
降車場所利用者数が多い施設は、7月までと変更はありませんでした。市役所は乗換施設でもあるため、降車する利用者数が最も多くなっています。平成28年度より利用が多くなっているのは商業施設で、かましんやヨークベニマル、ツタヤなど比較的規模の大きな店舗の利用者数が多くなっています。また、利用されている施設数も78箇所だったものが93箇所に増えています。

### 【月別運行便数】

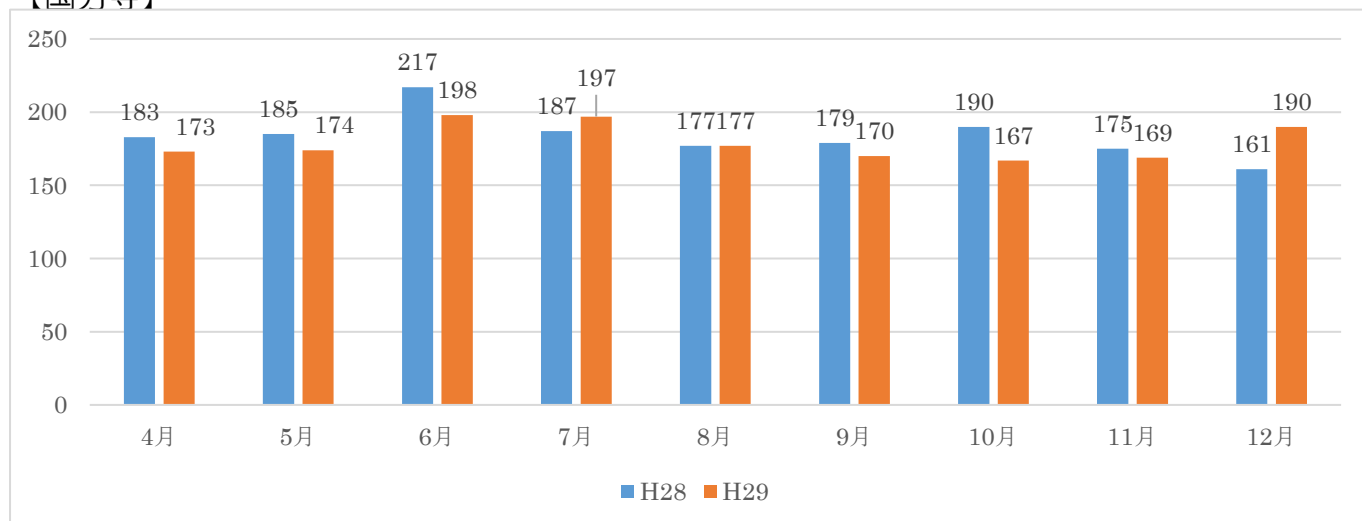


### 【エリア別運行便数】

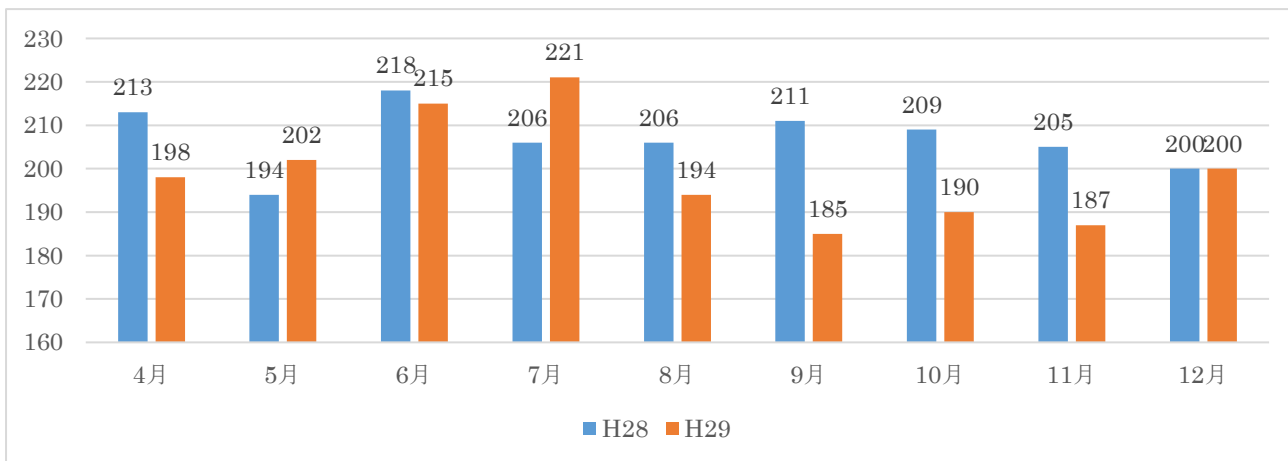
#### 【石橋】



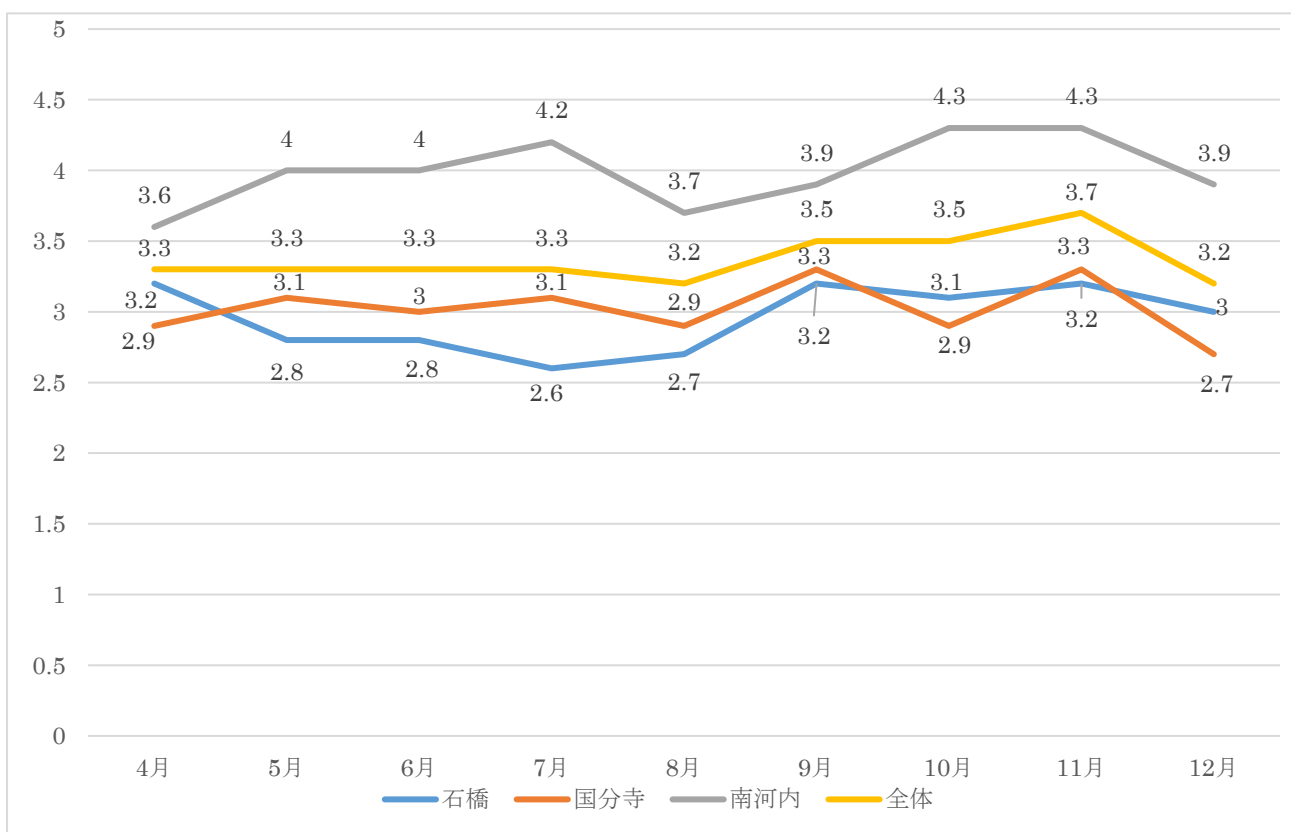
#### 【国分寺】



## 【南河内】



## 【平成 29 年度 1 便当たりの乗車人数の推移】



平成 29 年度の利用者数は 8 月から 11 月までは緩やかな上昇傾向が見られますが、運行便数は、南河内地区だけで見るとやや波があるものの、全体的には大きな変動はありません。

それは、1 便当たりの乗車人数に反映されています。国分寺エリアに関しては推移に大きな波が見られますが、石橋・南河内の 2 地区の緩やかな上昇傾向が全体の数値に反映されています。